

たけのこ

2019 NOVEMBER 11 / 第33号



医療法人 久盛会
秋田緑ヶ丘病院

〒011-0911 秋田市飯島字堀川 84 番地
TEL (018) 845-2161 FAX (018) 846-6942
ホームページ <http://www.kyusei.or.jp/>



日本医療機能評価機構
認定病院



理念

友情を図り、「生きる喜び」と「希望」を育み、
「安全・安心・信頼の医療」を実現します。

指針

1. 医療の安全と質の向上に努め、患者さんに信頼される医療を提供します
2. 医療人の育成を図り、医の倫理の高揚に努めます
3. 患者さんの人権と個人の尊厳を守り、親切、丁寧な医療サービスに努めます
4. 社会の変化・医療の進歩に対応できるように自ら研鑽に努めます
5. 医療を通して、地域社会に貢献できるように努めます
6. 精神障がいに対する偏見や誤解の解消に努めます



後藤時子理事長の挨拶



創立55周年記念祝賀会の様子



永年勤続者の表彰

令和元年10月1日をもって、当院は創立55周年を迎えました。昭和・平成・令和の激動の時代をくぐり抜け、こうして55年間地域の皆さまとともに病院が存続できたのは、ひとえに病院に関わってくださった多くの皆さまの支えがあったからであり、感謝の念にたえません。この場をお借りして、皆さまに心からお礼申し上げます。

当院がこの地に誕生した昭和39年は、まさに日本において復興の勢い盛んな時代であり、右肩上がりに私たちの暮らしも良くなっていった時代です。誰もが今日より明日、明日より明後日は幸せになれると思えた時代でした。人口も右肩上がりに増えていき、秋田市内の繁華街は休日ともなると人で溢れかえっており、いたるところ活気が溢れていました。

55年経った現在は、あの当時から想像もできない時代に突入しています。秋田市内においても人口は減り続け、繁華街でも日中歩いていく人の数はまばらです。今や小学校は1学年1クラス、というのが常識になってきました。今後も当分の間人口は減り続ける一方で高齢者の割合が増え続ける未曾有の現象が続くと予想されています。働き手が減り続けることで経済成長も止まり、働く人たちの負担が増えていくため若者の間では閉塞感が漂い、明日への希望を見つけないようになっていく時代となりました。このような空気の中で心を病む人たちも多く、社会の中で精神科が果たす役割は大きくなってきているように感じます。

この55年間で、このような大きな時代の変化を受けて当院の在り方もだいぶ変わってまいりました。地域の方々に少しでも貢献したいという思いから、創立当初から時代が必要としている仕組みを他に先駆けて取り入れる努力を続けてまいりました。これからはさらに、時代が必要としている病院として地域に貢献できるよう、変化し続けながら皆さまとともに歩んでまいりたいと思っています。55年間ありがとうございました。そしてこれからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



理事長・院長 後藤 時子

創立55周年によせて

みどりンフェスティバル



作業療法科 主任
忠村 裕

9月28日（土）、令和初のみどりンフェスティバルを開催しました。

今年はステージにおいて「秋田県立秋田西高等学校吹奏楽部」、「フラメンコチームCrestal」、「タキミュージカルアカデミーペパーミントチーム」、「秋田大学よさこいサークルよさとせ歌舞輝」の皆様が演奏を披露して頂きました。馴染みのある曲を用いた迫力のある演奏、華麗なる踊り、そして観客参加型のパフォーマンスなど様々な内容で楽しむことができました。

またステージと並行で秋田公立美術大学・附属高等学院とのコラボ作品展示企画、クローバー就労継続支援事業所による手工芸作品販売、当院の各専門職種による「健康相談コーナー」も展開しました。

さらに屋外では模擬店を行い、桃豚汁なし担々麺や大判焼き、ババヘアアイスなど様々なメニューが提供されました。

患者様だけでなく、地域・外部の方々にも気軽に来院して楽しんで頂けるよう、今後

も病院全体で行事を盛り上げていきたいと思えます。参加頂いた方々、ありがとうございました。



視察研修



医事課
能登屋裕太

佐賀県鳥栖市の「いぬお病院」、福岡県福津市の「福岡病院」という2つの病院を視察してまいりました。いぬお病院は内装・外装とも高級ホテルのようで、病院らしさの排除に注力しているようです。かたや、精神科救急を有する福岡病院は、患者動線や備品の配置等、精神科病院としての事故リスクを回避する工夫が随所に見られました。個性的で好対照な2つの病院を視察できたという経験を、今後の業務に役立てていきたいと思えます。



いぬお病院の待合室



福岡病院前

グループホーム

すみれ

令和元年8月1日より土崎地区に永らくお世話になっておりました『グループホーム鶴（定員7名）』が『グループホームすみれ（定員7名）』として飯島鼠田に住所を移し名前を変えて稼働しています。

『グループホームすみれ』は、和モダンを基調にした落ち着いた雰囲気と段差等を少なくし安全性を重視することにより、いつも、いつでも元氣にお過ごし頂けるようなサービスを提供しています。今は、各人の荷物を運び入れそれぞれの城を築き、生活をスタートしたところです。



サービス管理責任者
箱崎 知佳



部署紹介

薬剤部のご紹介



薬剤部長
佐藤 雅昭

薬局は、薬剤師6名、調剤助手2名。チームワークを合言葉に日々の業務に臨んでいます。ベテラン、中堅、若手が融合し、まさに薬を調合するかの様な構成です。

納入価や効能など、日々刻々と入る薬の情報を踏まえて、患者さんのことを考えるのが薬局です。外来患者さんのほとんどが院外処方なので、入院患者さ

んの薬を調剤したり、服薬指導をしたりするのが仕事の中心になっています。

今年の目標は「職能発揮」。一人一人が自らの能力を最大限に活かして、院内のみならず、院外でもその能力を発揮し、もっと信頼される薬局にしたいと考えています。

どんと来い!!

いざ薬局へ



院内感染対策強化期間です



インフルエンザなど感染症が流行する時期となりました。秋田緑ヶ丘病院では以下のとおり感染対策強化期間を定め感染症防止に努めています。

感染対策強化期間

令和元年10月1日～令和2年3月31日

- 1 入院病棟に入室する際はマスクの着用をお願いする場合があります。マスクが必要な方には、1枚10円で販売いたしますので、受付（医事課）までお申し付けください。
- 2 入院病棟の入口に手指消毒剤を設置しておりますので、消毒をしてから入室してください。
- 3 病院内で感染症が発生した場合は、面会を控えて頂くことがあります。その際はご連絡致します。
- 4 ノロウイルスによる感染性などを防ぐ観点から、入院患者さんへの差し入れの飲食物にはご注意ください。差し入れできる飲食物かの確認は病棟看護師までお問い合わせください。

秋田緑ヶ丘病院 令和元年度
10月1日～3月31日まで
インフルエンザ・ノロウイルス
感染対策強化期間

みなさんのご協力をお願いいたします!

Q「ノロウイルス」ってどんなウイルス?

ノロウイルスは、胃腸炎の原因となるウイルスで、主に嘔吐や下痢、発熱などを引き起こします。感染力が非常に強く、空気中や水、食べ物などに付着して広がりやすいため、院内感染のリスクが高くなります。

対策として、手洗いやうがいを徹底し、手指消毒剤を使用しましょう。

手洗い
うがい
手指消毒
を励行しましょう。

アワアワ
ゴソゴソ
シャワー
コンシャリー

▲感染対策強化期間ポスター2019

外来診療のご案内

11月5日から診療時間が変わります。

これまで秋田緑ヶ丘病院の心療内科・精神科では平日午後の外来診療は予約制としておりましたが、11月5日(火)から、月～木曜日は通常診療を行います。(金曜日の午後は休診いたします。また、内科は従来通りの診療時間となります。)

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ

〈外来診療受付時間〉

【心療内科・精神科】 午前 8:45～11:30
午後 13:30～15:00
(金曜・第1・3・5土曜は休診)

【内科】 午前 8:45～11:30
午後 13:30～15:00

〈診療時間〉

【心療内科・精神科】 平日(月～木) 午前 9:00～12:00
午後 14:00～17:00
(金) 午前 9:00～12:00

土曜(第2・4のみ) 午前 9:00～12:00
【内科】 平日(月～金) 午前 9:00～12:00
午後 14:00～17:00
※土曜日休診となります。



◆院外処方について

当院では外来の院外処方を行っています。ご不明な点につきましては、外来受付までお問い合わせ下さい。

◆2回目以降受診(再診)の場合は

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ
〈必要なもの〉 診察券と保険証

◆専門外来について

「うつ・ストレス外来」「女性専門外来」「もの忘れ外来」「睡眠障害がい外来」「PTSD外来」こちらの外来診療については完全予約制となりますので受付までお電話下さい。



毎月1回は保険証の確認をさせていただきますのでご提示願います。

クレジットカードでの支払いが可能です

サービス向上の1つとして、診療費等の支払いについては、JCB、AMERICAN EXPRESS、VISA 及び MasterCard 等のクレジットカードがご利用できます。クレジットカードが利用できることにより、支払方法の選択肢が広がるほか、現金の持ち合わせがなくても安心して受診できるようになります。

速報 全日本フェンシング選手権大会で安部慶輝さんが準優勝



みんなで声援を送りました

11月3日にLINE CUBE SHIBUYAで行われた「第72回全日本フェンシング選手権大会男子フルーレ」で、秋田緑ヶ丘病院所属の安部慶輝さんが準優勝しました!

決勝戦では、中央大学所属の永野雄大選手に12対15で惜しくも敗れるも、粘り強く素晴らしい試合を展開してくれました。

また、当院で行ったパブリックビューイングには154名の方々が来場し、安部さんに力強い声援を送ってくれました!

東京オリンピックへの出場をかけた戦いはまだまだ続きます。

編集後記

何気なく通っている国道7号線ですが、クローバー就労継続支援事業所、バスカフェ付近は電線地中化による無電柱地域です。電線がないだけで景観が全く変わるものだと感じることができます。また丁度境目なので景観の違いが分かる地域でもあります。バスカフェで美しい景観を楽しみながらの一休みはいかがでしょうか。

こんにちは。新人です!

4月より医療福祉相談室に精神保健福祉士として入職し半年が経ちました。始めは相談員にとつて必要な知識・技術が未熟なことに加え、環境にも慣れず不安が大きかったです。先輩方から業務について教えていただくなかで、自分に出ることが増え、不安も少なくなりました。8月からは西4病棟の専従精神保健福祉士として患者さんからの相談対応や退院支援を行っています。まだ経験が浅く至らない点を感じ、反省することが多いですが、日々の業務での学びを生かし、患者さんから頼りにされる精神保健福祉士を目指して努力していきたいと思っています。



医療福祉相談室
山田 沙織

4月より東1病棟に看護師として勤務してから約半年が経ちました。最近では時の流れを早く感じています。

私はこの春秋田大学を卒業し、社会人として、また看護師としても1年生です。そのため、慣れない点や不安なこと、驚くことも多くありましたが、師長さんをはじめとする病棟スタッフの皆さんのサポートを受け、充実した看護師生活を送っております。

最近では、患者さんとのコミュニケーションや清潔のケアが、とても大切な時間に感じられます。まだまだ未熟ではありますが、安全・安楽な、個別性のある看護を提供できるように一生懸命頑張りたいと思います。



東1病棟
小松 怜奈

